

研修医 介護現場学ぶ 「人を大切に」理念伝え

研修医 介護現場学ぶ

「人を大切に」理念伝え

安塚区の特養
あいれふ安塚



研修医が介護ロボットの着用と使用を体験した

安塚区安塚の特別養護老人ホーム「あいれふ安塚」（太田雅俊施設長）は8日、県内の医師と歯科医師の研修

医8人を迎えて臨床研修を行った。研修医に福祉施設の状況や取り組みを紹介し、介護の現場について

理解を深めてもらう目的。県上越保健所の依頼により例年実施している。太田施設長は同施設

の概要や理念を解説。介護ロボットの導入や働き方改革の推進、障害者や高齢者の積極的な雇用による人員確保など職員の働きやすさを重要視し、これをもつて入居者の「安全・安心・快適・自由」

な暮らしに結び付けていると強調。研修医らへ「職員がいるからこそ病院も施設も業務が行える。皆さんも『人』を大切にしてほしい」と呼びかけた。

上越総合病院の研修医、本間澤夏さんは「施設長が職員を大切に、職員が入居者を大切にしている構図が印象的。私も職種を超えたコミュニケーションを今まで以上に意識したい」と話した。